

2016JR総連春闘を職場から闘おうシリーズ⑥

関連会社の労働条件改善を目指そう！ 2016春闘セミナー開催！

JR東海労は3月6日、大崎第一区民集会所で2016春闘セミナーを開催しました。セミナーには、60名の組合員・OBが参加しました。

小林委員長は、主催者挨拶で「安倍政権は労働者の保護ルールを改悪し、ますます格差が広がっている。労働組合は全労働者と連帯して闘わなければならない。なのはなユニオンの闘いを学び、今春闘で連帯していこう」と訴えました。

続いて、なのはなユニオン委員長・鴨桃代さんより、「労働組合とは ～なのはなユニオン・全国ユニオンの活動～」というタイトルで講演を受けました。講演では、なのはなユニオン結成、全国ユニオン設立に至る経緯が紹介された後、森永高滝カントリー分会、三共製氷冷蔵支部、オリエンタルランド・ユニオン結成などの闘いが報告されました。

闘いの報告として、新幹線地本成田委員長は、関連会社の労働条件改善の闘いについて、団体交渉に至る経過やバス停でのビラ配布行動など、実践的な闘いを報告しました。

全体討論とまとめを行い、今セミナーは成功裡に修了しました。



なのはなユニオン鴨委員長



新幹線地本成田委員長